

## 取付け・取り扱い前に必ずお読み下さい。

ポッシュフェイス製品をお買い上げ頂き誠に有り難うございます、ポッシュフェイス製品はすべて以下のことを前提といたしております。ご熟読の上、ご理解頂きますよう御願ひ致します。

1. 取付けは車両本体メーカー発行のサービスマニュアルによる確かな知識、及び技術を持ったメカニックによって行われていること。
2. 商品は目的に合った正しい取付け、取り扱いが行われていること。
3. 道路交通法を遵守すること。
4. 運行前点検及び保守整備を必ず行うこと。  
振動によりボルト・ナットが緩む可能性があります。走行前は必ず各部の締まり具合を確認してください
5. 組み立てミス等によるパーツ、その関連パーツの破損やそれに伴う事故等については全て運転者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いませんのでご了承下さい。
6. **必ずエンジンの温度が冷えている状態で取付け作業を行って下さい。**

以上の事柄を必ずお守り下さい。

正しい取付け・取り扱いが守られない使用においての商品の品質は保証出来ません。

また、ポッシュフェイス(株)及び(株)ポッシュは当社製品の品質についてのみに責任を持つものであり、

修理工賃・整備費用や車両を使用できなかった事による不便さ、及び損失など弊社製品の

品質以外のどのような事柄に対しても、責任を負いませんので予め御了承下さい。

## キット内容

1. ビレットクラッチレリーズ 1ヶ 2. アルミガスケット 2ヶ

※別途クラッチオイル・エア抜き用ホースが必要です。

※ピストン・スプリング・ノックピンの変形や錆び、シールの亀裂がある場合は必ず新品に交換して下さい。

## 組み付け方法

1. スプロケットカバーよりノーマルのクラッチレリーズを取り外します。
2. クラッチマスターシリンダーのタンクのフタを開けクラッチレバーを何度も握りノーマルのクラッチレリーズからピストン・スプリングを取り出します。(図1)  
※ピストンがクラッチレリーズより抜ける際はクラッチオイルが出てきますので注意してください。  
※ピストンは傷が付くと使用出来なくなりますので、無理やり取り出さないで下さい。  
※クラッチオイルは塗装面を傷めるので、こぼれたクラッチオイルはすぐに洗い流して下さい。
3. ノーマルのクラッチレリーズよりバンジョウボルト・クラッチホース・ブリーダーボルトを外します。(図2)
4. ビレットクラッチレリーズにピストン・スプリングを挿入します。(図3)  
※ピストン外側のシール部分にクラッチオイルを塗布して下さい。  
※シール部分が反り返ってビレットクラッチレリーズに挿入しないで下さい。
5. ピストン中心部のシール部の穴にシリコングリスを塗布しビレットクラッチレリーズにスプロケットカバーに付属している純正ノックピンを取り付けます。(図4)
6. スプロケットカバーにビレットクラッチレリーズをスプロケットカバーに付属しているボルトで取付け規定トルクで締めます。(図5)  
※ピストンは負荷を掛けていないと自然に出てきますのでビレットクラッチレリーズをスプロケットカバーに押さえ付けながらボルトを取り付けて下さい。
7. ビレットクラッチレリーズにクラッチホースをバンジョウボルトで取付け規定トルクで締め付けます。(図6)  
※クラッチホースの取り付けは必ず新品の付属のアルミガスケットを使用して下さい。
8. ブリーダーボルトを仮組みします。(図6)
9. クラッチマスターシリンダーよりクラッチオイルを入れクラッチオイルのエア抜き作業をします。  
※エア抜きが完全に出ないとクラッチが正常に作動しませんので注意して下さい。  
※クラッチオイルは塗装面を傷めるので、こぼれたクラッチオイルはすぐに洗い流して下さい。
10. クラッチオイルのエア抜き作業が終了すればブリーダーボルトを規定トルクで締めます。(図7)
11. エンジンを始動しクラッチが正常に作動するか確認して下さい。
12. エンジンを停止させ、もう一度取付け部分を確認し問題がなければ作業終了です。

